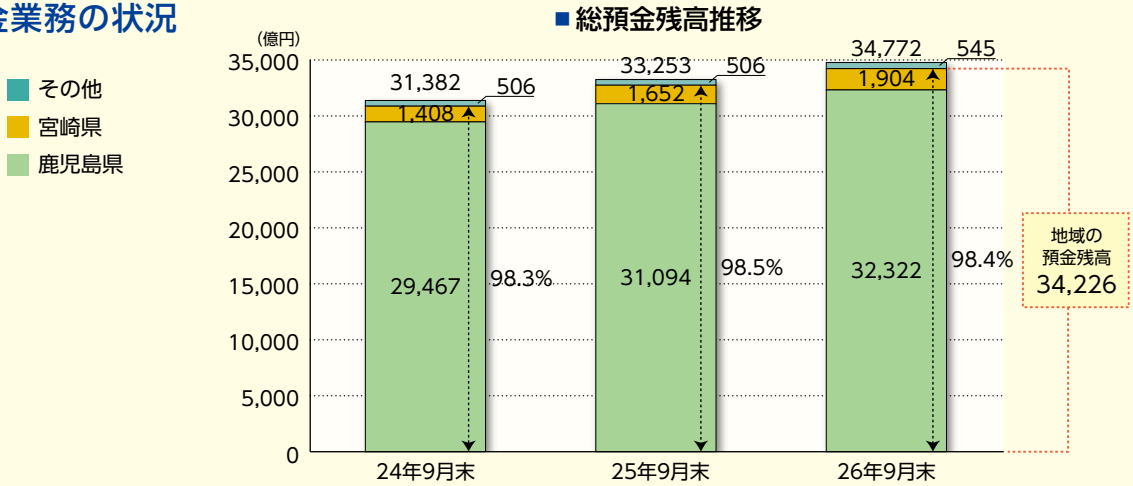
企業活動を通した“かぎん”のすがた

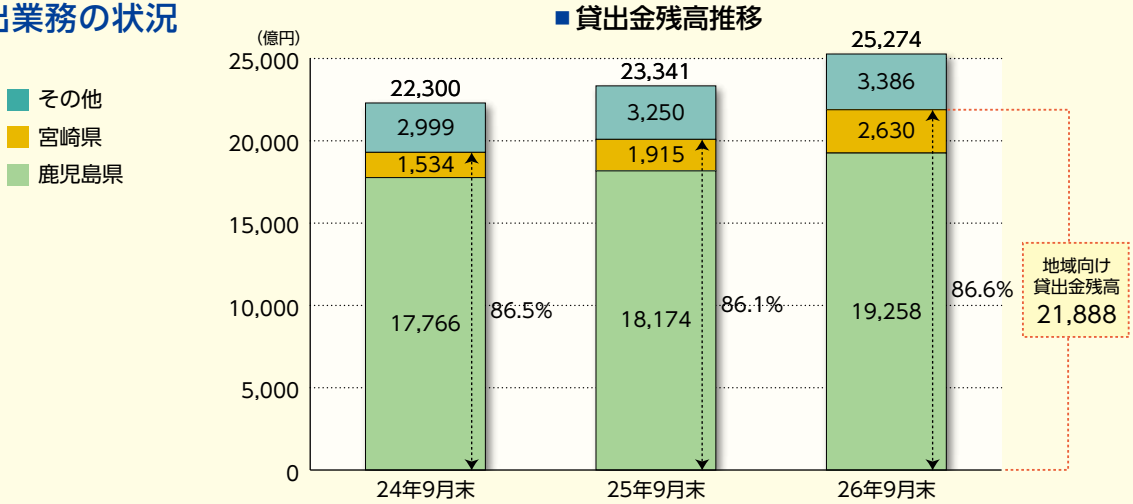
当行における「地域」の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しています。

1.預金業務の状況



※ 総預金残高:預金残高と譲渡性預金残高の合計額

2.貸出業務の状況



金融円滑化サポート態勢

中小企業金融円滑化法（以下「円滑化法」といいます。）は平成25年3月末をもって期限が到来しましたが、当行は円滑化法の精神に則り、地域金融のさらなる円滑化に対応するため、引き続き各営業店にてご相談を承っております。また、個人のお客さまにおきましても、各種ローンのご相談に休日も対応できるローンセンターを設置しておりますので、お気軽にご相談ください。

金融円滑化相談窓口

▶ 各営業店　平日 9:00～15:00

各種個人ローン相談窓口

▶ 各営業店
平日 9:00～15:00

▶ ローンセンターかぎんWELL
TEL 099-239-9790
平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター鹿児島南
TEL 099-813-0201
平日 9:00～16:30
土・日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター川内
TEL 0996-22-7722
平日 9:00～15:00
土・日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター国分
TEL 0995-45-4501
平日 9:00～15:00
土・日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター鹿屋
TEL 0994-44-7760
平日 9:00～15:00
土・日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター宮崎
TEL 0985-28-2171
平日 9:00～19:00
土・日・祝日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター都城
TEL 0986-23-3373
平日 9:00～15:00
土・日・祝日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター延岡
TEL 0982-32-3367
平日 9:00～15:00
土・日 10:00～17:00

▶ かぎんローンセンター福岡
TEL 092-461-1631
平日 9:00～15:00

銀行へのご意見・ご要望

▶ お客様サービス室　TEL 099-239-9766　平日 9:00～17:00

（平成26年11月末現在）

Topics (平成26年4月～平成26年9月)

平成26年 4月

「明治維新150周年名刺」の使用開始

平成26年4月1日、観光分野への取組みの一環として鹿児島をPRするため、明治維新の偉人たちをモチーフとしたロゴマーク入りの名刺の使用を開始しました。

平成26年 6月

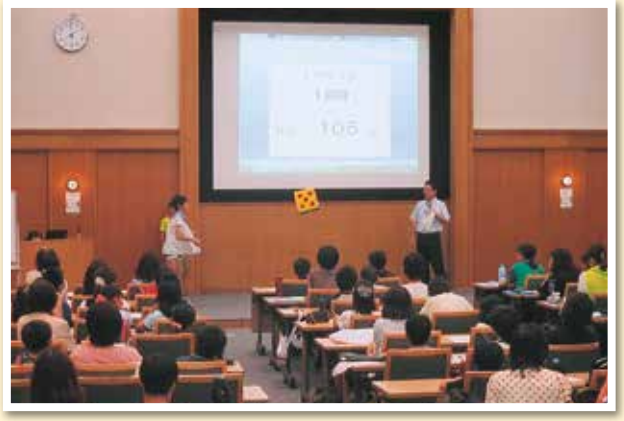
鹿屋支店のリニューアルオープン、鹿屋市との包括的業務協力協定締結

平成26年6月9日、鹿屋支店がリニューアルオープンしました。また同日、地域経済の活性化・産業振興を官民協働で支援するため、鹿屋市と包括的業務協力協定を締結しました。

平成26年 7月

「親子で研究!かぎん夏休みお金の教室」の開催

平成26年7月29日および30日の2日間にわたり、「親子で研究!かぎん夏休みお金の教室」を開催しました。両日で260名が参加し、お金や鹿児島の産業についてのクイズ、外国為替取引の体験ゲームなどで金融経済について学びました。



平成26年
9月

「世界遺産応援プロジェクト」の実施

平成26年9月1日、株式会社十八銀行・株式会社JTB九州と世界遺産登録応援をテーマとした旅行商品を共同作成しました。

平成26年
9月

「南の逸品商談会 in Tokyo 2014」の開催

平成26年9月4日および5日の2日間にわたり、鹿児島県と共同で「南の逸品商談会 in Tokyo 2014」を開催しました。67社・団体が出展し、南九州の魅力あふれる特産品をPRしました。

健全な銀行として

〈格　付　け〉

国内の銀行では上位の格付けを取得しております。
これは当行の良好な資産の質、高い自己資本比率、鹿児島県内での高いマーケットシェアが評価されたものです。
※当行では米国の大手格付機関スタンダード & プアーズ社をはじめ、2社から格付けを取得しています。

スタンダード & プアーズ社	(株)格付投資情報センター
A	A+

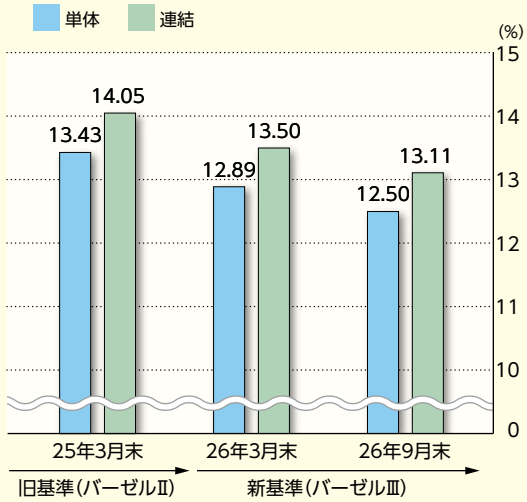
(平成26年9月末現在)

格付けとは…

銀行の信用度を表す指標で、健全な銀行をお選びいただくときのひとつの目安になります。
債券や預金などの元金の返済及び利息の支払が約定どおり期日になされるかどうかの確実性を、簡潔な記号で表した信用リスクに関する情報のことで、公正な第三者である格付機関により決定されます。

〈自己資本比率〉

自己資本比率規制に関する告示の一部改正に伴い、26年3月末からバーゼルⅢ基準により自己資本比率を算出しております。



※自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。

自己資本比率とは…

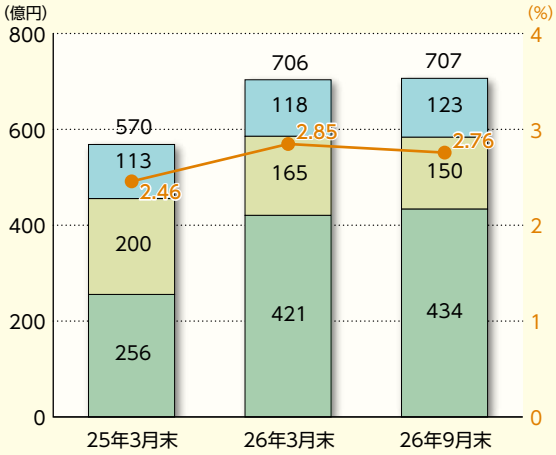
銀行経営の安全性・健全性のモノサシのひとつです。
この比率が高いほど経営の健全性が高いといえます。
銀行に対しては、経営の健全性確保のために、保有資産の一定割合の自己資本を有することを求める規制があります。これは、自己資本比率規制とよばれ、次の二つの基準があります。

基　準	対象となる銀行	必要な自己資本比率
国際統一基準	海外営業拠点を有する銀行	8%以上
国内基準	海外営業拠点を有しない銀行	4%以上

●当行は国内基準による自己資本比率規制の適用を受けております。

〈不良債権の状況(金融再生法開示債権～単体)〉

(1)不良債権額・不良債権比率の推移

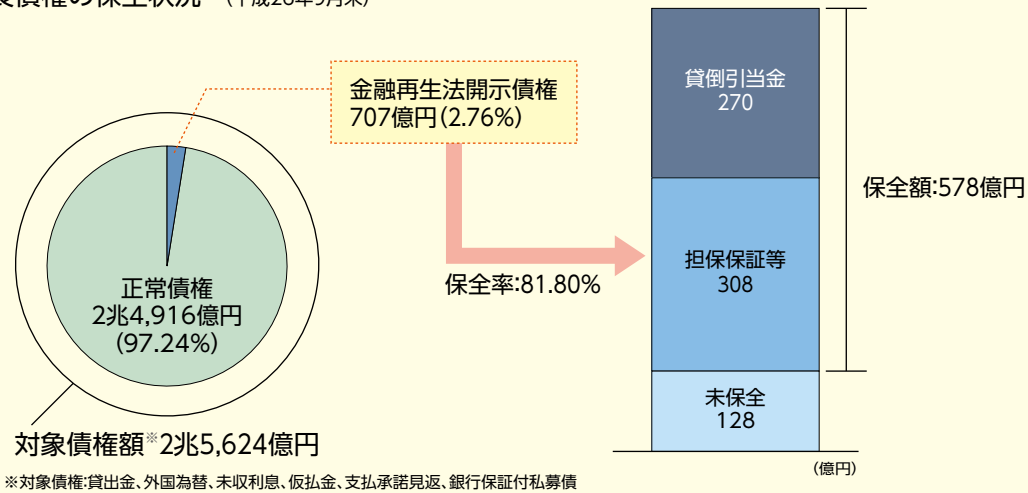


不良債権比率について

銀行ごとにその資産総額の規模が異なることから、不良債権額そのものの比較ではなく、貸出金等の総与信残高に占める不良債権の割合、いわゆる不良債権比率が比較の対象となります。
不良債権比率が低いほど、資産の質は高いといえます。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- 危険債権
- 要管理債権
- 不良債権比率

(2)不良債権の保全状況 (平成26年9月末)



※対象債権:貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、銀行保証付私募債

業績ハイライト

■平成26年度中間期の損益状況(単体)

コア業務純益

79億円

前中間期比＋2 億円

コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が減少したものの、経費が減少したことなどから、前中間期比2億円増加の79億円となりました。

経常利益

77億円

前中間期比△11 億円

経常利益は、国債等債券関係損益及び株式等関係損益が減少したことなどから、前中間期比11億円減少の77億円となりました。

中間純利益

51億円

前中間期比△4 億円

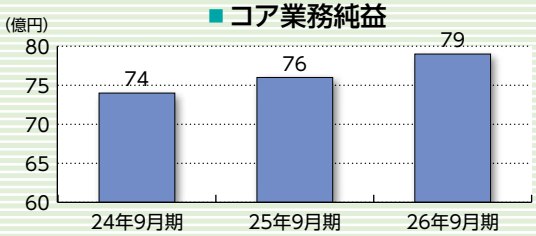
以上の結果、中間純利益は前中間期比4億円減少の51億円となりました。

(単位:億円)

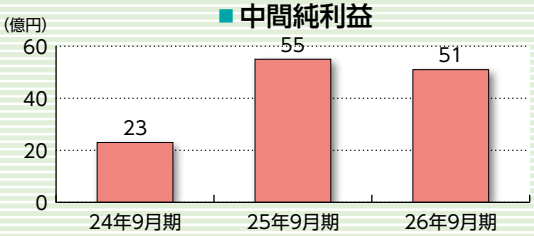
	26年度中間期	増減	25年度中間期
業務粗利益	268	△ 12	281
資金利益	224	△ 2	226
役務取引等利益	37	△ 2	39
その他業務利益	6	△ 8	14
(うち国債等債券関係損益)	(3)	(△8)	(12)
経 費(△)	185	△ 6	192
コア業務純益(注)	79	2	76
一般貸倒引当金繰入(△)	2	△ 3	5
業務純益	80	△ 2	82
臨時損益	△ 2	△ 8	5
不良債権処理費用(△)	9	4	4
株式等関係損益	3	△ 8	12
その他臨時損益	2	3	△ 1
経常利益	77	△ 11	88
特別損益	△ 1	0	△ 1
税引前中間純利益	76	△ 10	87
中間純利益	51	△ 4	55

(注)コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入−国債等債券関係損益

■コア業務純益



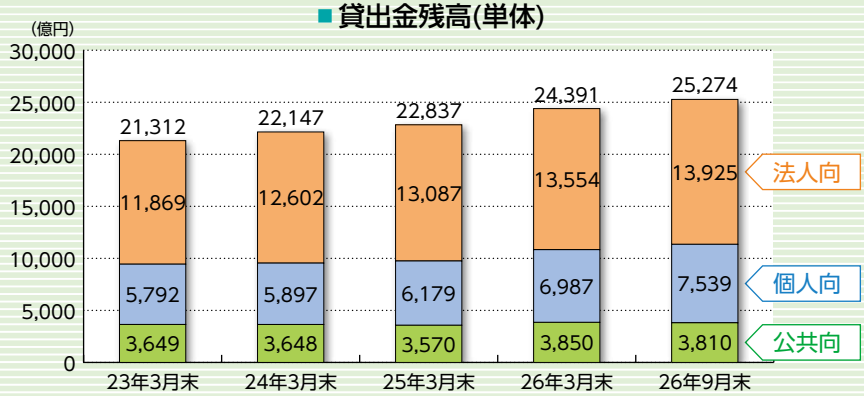
■中間純利益



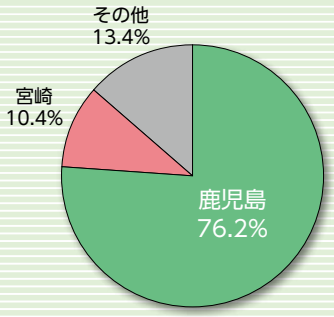
■貸出金残高(単体)

貸出金残高は、個人向及び法人向貸出金の増加等により、26年3月末比882億円増加の2兆5,274億円となりました。

■貸出金残高(単体)



■地域別割合(26年9月末)



(単位:億円)

	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
貸出金(末残)	25,274	882	24,391	22,837
法　人　向	13,925	371	13,554	13,087
個　人　向	7,539	551	6,987	6,179
公　共　向	3,810	△ 39	3,850	3,570

■総預金残高(単体)

総預金残高は、個人預金及び法人預金の増加等により、26年3月末比850億円増加の3兆4,772億円となりました。

(単位:億円)

	26年9月末	26年3月末比	26年3月末	25年3月末
総預金(末残)	34,772	850	33,921	32,226
うち個人預金	24,183	408	23,774	22,900
うち法人預金	8,050	247	7,803	7,472

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

(平成26年9月30日現在)

科目	金額
〈資産の部〉	
現金預け金	121,320
コールローン及び買入手形	21,561
買入金銭債権	8,462
商品有価証券	212
金銭の信託	10,148
有価証券	1,154,095
貸出金	2,513,037
外国為替	2,210
リース債権及びリース投資資産	22,349
その他資産	16,639
有形固定資産	55,168
無形固定資産	6,011
退職給付に係る資産	7,522
繰延税金資産	532
支払承諾見返	26,757
貸倒引当金	△34,095
資産の部合計	**3,931,934**

科目	金額
〈負債の部〉	
預金	3,317,897
譲渡性預金	150,716
コールマネー及び売渡手形	24,845
債券貸借取引受入担保金	2,830
借用金	67,081
外国為替	22
その他負債	22,492
退職給付に係る負債	1,783
睡眠預金払戻損失引当金	452
偶発損失引当金	259
繰延税金負債	8,512
再評価に係る繰延税金負債	8,239
支払承諾	26,757
負債の部合計	**3,631,893**
〈純資産の部〉	
資本金	18,130
資本剰余金	11,216
利益剰余金	209,388
自己株式	△379
株主資本合計	238,356
その他有価証券評価差額金	38,824
繰延ヘッジ損益	△140
土地再評価差額金	14,229
退職給付に係る調整累計額	△1,017
その他の包括利益累計額合計	51,895
少数株主持分	9,789
純資産の部合計	**300,041**
負債及び純資産の部合計	**3,931,934**

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

科目	金額
経常収益	**37,654**
資金運用収益	23,605
(うち貸出金利息)	18,332
(うち有価証券利息配当金)	5,116
役務取引等収益	5,701
その他業務収益	7,178
その他経常収益	1,167
経常費用	**29,326**
資金調達費用	1,157
(うち預金利息)	565
役務取引等費用	1,561
その他業務費用	5,546
営業経費	19,562
その他経常費用	1,498
経常利益	**8,327**
特別損失	**104**
固定資産処分損	104
税金等調整前中間純利益	**8,223**
法人税、住民税及び事業税	**2,140**
法人税等調整額	**617**
法人税等合計	**2,758**
少数株主損益調整前中間純利益	**5,465**
少数株主利益	**202**
中間純利益	**5,263**

中間財務諸表（単体）

中間貸借対照表

（単位:百万円）

（平成26年9月30日現在）

科目	金額
〈資産の部〉	
現金預け金	121,139
コールローン	21,561
買入金銭債権	7,910
商品有価証券	212
金銭の信託	10,148
有価証券	1,153,816
貸出金	2,527,482
外国為替	2,210
その他資産	4,609
有形固定資産	55,082
無形固定資産	5,953
前払年金費用	8,894
支払承諾見返	26,295
貸倒引当金	△32,483
資産の部合計	**3,912,834**

科目	金額
〈負債の部〉	
預金	3,319,497
譲渡性預金	157,766
コールマネー	24,845
債券貸借取引受入担保金	2,830
借用金	60,153
外国為替	22
その他負債	16,700
未払法人税等	1,700
リース債務	1,494
資産除去債務	182
その他の負債	13,323
退職給付引当金	1,525
睡眠預金払戻損失引当金	452
偶発損失引当金	259
繰延税金負債	9,046
再評価に係る繰延税金負債	8,239
支払承諾	26,295
負債の部合計	**3,627,635**
〈純資産の部〉	
資本金	18,130
資本剰余金	11,204
資本準備金	11,204
その他資本剰余金	0
利益剰余金	203,381
利益準備金	18,130
その他利益剰余金	185,250
固定資産圧縮積立金	390
固定資産圧縮特別勘定積立金	38
別途積立金	176,000
繰越利益剰余金	8,820
自己株式	△379
株主資本合計	232,337
その他有価証券評価差額金	38,773
繰延ヘッジ損益	△140
土地再評価差額金	14,229
評価・換算差額等合計	52,861
純資産の部合計	**285,198**
負債及び純資産の部合計	**3,912,834**

中間損益計算書

（単位:百万円）

（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

科目	金額
経常収益	**31,064**
資金運用収益	23,649
（うち貸出金利息）	18,327
（うち有価証券利息配当金）	5,168
役務取引等収益	5,497
その他業務収益	767
その他経常収益	1,150
経常費用	**23,330**
資金調達費用	1,187
（うち預金利息）	565
役務取引等費用	1,716
その他業務費用	160
営業経費	18,818
その他経常費用	1,447
経常利益	**7,734**
特別損失	**104**
税引前中間純利益	**7,630**
法人税、住民税及び事業税	**1,875**
法人税等調整額	**634**
法人税等合計	**2,509**
中間純利益	**5,120**

役　員

取締役頭取（代表取締役）	上村基宏（かみむらもとひろ）
取締役副頭取（代表取締役）	松山澄寛（まつやますみひろ）
専務取締役（代表取締役）	郡山明久（こおりやまあきひさ）
常務取締役	菊永富広（きくながとみひろ）
常務取締役	中村　勉（なかむらつとむ）
常務取締役（宮崎支店長）	東清三郎（ひがしせいさぶろう）
常務取締役（本店営業部長）	今和泉悟（いまいずみさとる）
取締役（経営監理部長）	大坪信一（おおつぼしんいち）
取締役（監査部長）	野崎満雄（のさきみつお）
取締役（卸本町支店長）	坂之上忍（さかのうえしのぶ）
取締役（営業統括部長）	中元公明（なかもとこうめい）
取締役（営業支援部長）	鶴田　司（つるたつかさ）
取締役（人事部長）	寺山信一郎（てらやましんいちろう）
取締役（経営企画部長）	松永裕之（まつながひろゆき）
取締役	多胡秀人（たごひでと）
監査役（常勤）	津曲耕治（つまがりこうじ）
監査役（常勤）	本村　悟（もとむらさとる）
監査役	末吉竹二郎（すえよしたけじろう）
監査役	田中克郎（たなかかつろう）
監査役	原田耕藏（はらだこうぞう）

（平成26年9月末現在）

グループ会社一覧

当行グループは、当行、子会社等8社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、クレジットカード業務などの金融サービスを提供しております。

（平成26年9月末現在）

会社名	所在地		設立年月日	事業内容
かぎんオフィスビジネス(株)	〒892-0844 鹿児島市山之口町1番10号 tel.099-216-5080	資本金 30,000千円 当行議決権比率 100.0%	平成3年7月12日	担保評価業務・ 労働者派遣業務等
かぎん会計サービス(株)	〒892-0826 鹿児島市呉服町3番10号 tel.099-239-9756	資本金 20,000千円 当行議決権比率 100.0%	平成16年4月1日	連結子会社の経理業務等
かぎん代理店(株)	〒892-0826 鹿児島市呉服町3番10号 tel.099-239-9822	資本金 50,000千円 当行議決権比率 100.0%	平成20年11月28日	銀行代理業務
(株)鹿児島経済研究所	〒892-0826 鹿児島市呉服町3番10号 tel.099-225-7491	資本金 20,000千円 当行議決権比率 45.0% 当行の子会社等議決権比率50.0%	平成2年4月16日	産業・経済・金融・ 地域開発に関する 調査研究、経営コンサルティング等
鹿児島保証サービス(株)	〒892-0844 鹿児島市山之口町1番10号 tel.099-224-2760	資本金 20,000千円 当行議決権比率 68.8% 当行の子会社等議決権比率11.4%	昭和52年6月23日	住宅ローン・ 消費者ローンの 債務保証
(株)鹿児島カード	〒892-0844 鹿児島市山之口町1番10号 tel.099-223-2011	資本金 50,000千円 当行議決権比率 30.0% 当行の子会社等議決権比率38.0%	昭和58年3月1日	クレジットカード・ 信用保証・ 金銭貸付業務等
鹿児島リース(株)	〒892-0844 鹿児島市山之口町1番10号 tel.099-225-2455	資本金 66,000千円 当行議決権比率 5.0% 当行の子会社等議決権比率48.5%	昭和49年9月25日	総合リース業・ ファクタリング業

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金及び中間配当	期末配当金は毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、毎年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、お支払いいたします。 なお、当行本支店、出張所の預金口座への振込みをご指定いただきますと、早くて便利です。
基準日	定時株主総会については、3月31日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
株式取扱手数料	単元未満株式買取及び買増手数料 ……株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額 ※その他株式取扱いに関する手数料は、お取引のある証券会社等にご照会ください。
公告方法	当行ホームページへ掲載いたします(電子公告)。 当行ホームページ　http://www.kagin.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、鹿児島市において発行する南日本新聞及び日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所、福岡証券取引所
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号　三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081　東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)

お知らせ

1. 株券電子化以降、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんので、ご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次いたします。
3. 確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様につきましては、お取引の証券会社にご確認ください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当行のIR活動

鹿児島銀行は、株主の皆さまに当行の業績や活動内容について深くご理解いただくために会社説明会を開催しております。

ぜひご参加いただき、当行に対する皆さまのご意見をお聞かせください。

IRとは?

IR(Investor Relations)とは、企業が株主や顧客等に対し、財務状況、経営方針、活動の成果など投資判断に必要な情報を提供していく活動のことをいいます。

平成26年 会社説明会開催実績

開催日	場所
6月　3日	東　京
7月23日	延　岡
7月30日	宮　崎
8月19日	鹿児島
9月　4日	指　宿

ディスクロージャー誌、リニューアルしました!

情報開示について

当行は、ディスクロージャー誌・ミニディスクロージャー誌・ホームページ等で積極的な情報開示に努めております。

平成26年7月、ディスクロージャー誌を「法定編」と「情報編」の2部構成にリニューアルしました。より多くのお客様に手にとっていただけるよう、「情報編」は“読みやすい”誌面づくりを心がけて作成しました。

ディスクロージャー誌「法定編」
※ホームページ掲載のみ

ディスクロージャー誌「情報編」
鹿児島銀行の全店舗でご覧いただけます。

お問い合わせ窓口

ネット上のかぎん、かぎんホームページ　http://www.kagin.co.jp/

キャッシュカードなどを紛失したとき

●銀行営業日 9:00～17:00は『かぎん本支店』へ

●上記以外の時間帯

かぎんATMサービスセンター
※24時間365日受付

ゼロハッピャク イチが3つの よいバンク！
0800-111-4189（携帯・PHSもOK）

商品・サービスのご照会とご相談・資料のご請求

かぎん eバンクセンター

フリーダイヤル 0120-892-720 または tel.099-213-1804　平日 9:00～18:00

資産運用のご相談

●個人プラザかぎんWELL（土・日・祝日も営業しています）

フリーダイヤル 0120-773-460

平日 10:00～18:00　土・日・祝日 10:00～17:00

各種セミナー・経営コンサルティングなど

（株）鹿児島経済研究所 経営支援部（かぎんグループ）

tel.099-223-5299　平日 9:00～17:00

（平成26年11月末現在）

南の風さわやかに 鹿児島銀行

明治維新150年 1868-2018 維新のふるさと鹿児島

株式会社　鹿児島銀行
〒892-0828 鹿児島市金生町6番6号
TEL 099(225)3111

表紙：甲突川河畔ライトアップ（鹿児島市）

この冊子は再生紙を使用しています。